

平成 28 年 11 月 15 日

メディアご担当者様

モノづくり起業 推進協議会
Hardware Cup 日本予選 実行委員会
実行委員長 関 信浩 (FabFoundry 社)

日本のハードウェア・スタートアップを世界へ！ ピッチコンテスト「Monozukuri Hardware Cup 2017」を 2 月に開催

モノづくり起業 推進協議会（会長：牧野成将）は、ハードウェアを開発するスタートアップ企業によるピッチコンテスト「Monozukuri Hardware Cup 2017」を、「国際イノベーション会議 Hack Osaka 2017」の会場協賛のもと、2017 年 2 月 9 日（木）にグランフロント大阪（大阪市）にて開催します（後援：経済産業省、日本ベンチャーキャピタル協会）。

本コンテストは、米国ピッツバーグ市で 2017 年 4 月に開催される「Hardware Cup 2017 Finals」の出場権をかけたものです。プレゼンテーション、質疑応答などのやり取りすべてを英語で実施することで、「世界を舞台に活躍する日本のモノづくりスタートアップ企業」の登竜門と位置付けます。「Hardware Cup」は 2015 年から開催されているハードウェア・スタートアップ専門のビジネスプランコンテストで、2015 年は全米 7 都市で、2016 年は全米 9 都市で、それぞれ予選が実施されています。2017 年は予選を米国の都市以外にも広げ、ハードウェア・スタートアップに対する普及・啓蒙活動を世界規模で実施します。すでに韓国の参加が決まっているほか、イスラエルやインド、カナダでも予選を実施する予定です。

「Monozukuri Hardware Cup 2017」の実施に先立ち、国内各地で関連イベントを開催する予定です。「モノづくりはしているが、事業計画が作れない」、「英語によるプレゼンテーションに自信がない」、「コンテストにあわせてプロトタイプを作りたい」などのニーズに合わせて、後援団体や協賛企業などがセミナーやワークショップなどのイベントを開催します（イベントに関する最新情報は、以下のウェブサイトでご確認できます）。

Monozukuri Hardware Cup 2017: <http://monozukuri-startup.jp/hardwarecup2017/>

関西でのスタートアップによるモノづくりを推進

「Monozukuri Hardware Cup 2017」の開催にあわせて、Hardware Cup の主催者であるハードウェア専門のシード・アクセラレーター「AlphaLab Gear」の代表（マネージング・ディレクター）を務める Ilana Diamond 氏が来日し、Monozukuri Hardware Cup の審査委員長を務めると同時に、Hack Osaka 2017 で「Urban Redesign」と題して、製造業で一度は栄えた街を、スタートアップのエコシステムの再構築により再生するための取り組みを、鉄鋼の街・ピッツバーグの凋落と再興隆を踏まえて講演します。

「Monozukuri Hardware Cup 2017」のメインスポンサーである阪急電鉄株式会社は、2014

年 11 月より実施している起業支援の一環として、「Monozukuri Hardware Cup」の向こう 3 年間の関西での開催支援を計画しています。

米ピッツバーグへの視察ツアーを実施

米ピッツバーグは、Carnegie Mellon 大学をはじめとする学術機関や、Innovation Works (AlphaLab Gear が所属する起業支援組織) など地元自治体や政府機関が支援するインキュベーション施設、会員制 DIY 工房の TechShop などの民間企業が連携して、地域密着型のスタートアップ・エコシステムを作り上げています。

モノづくり起業 推進協議会では、「Monozukuri Hardware Cup 2017」の優勝チームの本選参加にあわせて、米ピッツバーグのスタートアップ・エコシステムの視察ツアーを実施する予定です。

Monozukuri Hardware Cup の応募および選考方法

「Monozukuri Hardware Cup 2017」へ出場できるのは、書類審査による一次選考を通過した 8 社 (予定) になります。応募受付は 11 月 28 日から 12 月 25 日までになります。一次選考の結果は 2017 年 1 月 9 日までに発表します。なお一次選考を通過したチームには、英語のプレゼンテーションに関するコンサルテーションが提供される予定です。

モノづくり起業 推進協議会について

昨今、日本の誇る「モノづくり」のノウハウを生かして、新しいビジネスを生み出す「スタートアップ (起業)」を推進していく機運が高まっています。この機運を具体的な活動につなげるために、本年 9 月に「モノづくり起業 推進協議会」を Darma Tech Labs (本社京都市)、FabFoundry (本社ニューヨーク市)、テックショップジャパン (本社東京都港区) の 3 社が立ち上げました。「Monozukuri Hardware Cup 2017」は本協議会の最初の活動となります。

本資料に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ窓口

モノづくり起業 推進協議会: <http://monozukuri-startup.jp/>

電子メール: info@monozukuri-startup.jp